

# 2022 年度 事業計画

## 1. 2022 年度年間主題 「重症児（者）医療福祉計画の継続：安全安心と更なる進展に」 開園祭テーマ 「重症児（者）と共に健康と生活の質の豊かさを」

### 2. 2022 年度の事業計画（総論）

#### (1) 2021 年度の課題と 2022 年度に向けての事業計画と展望

- ・「在宅支援プロジェクト」から次の課題と将来展望。
- ・西日本施設協議会 2023 担当施設としての役割：実行委員会（園内・施設合同）を中心に。
- ・献金や支援金等の収入は将来計画（重症児者医療福祉の向上等）に優先的に活用する。

#### (2) 次世代を担うに足る人材活用と育成

- ・法人の役割：創立理念の継承と施設運営を支える機能。
- ・センター及び各部署の人材活用と育成：管理職を担える中堅層の育成と新任職員教育。

#### (3) 「在宅支援プロジェクト」の継続

##### 第 1 段階：2009 年度～2015 年度（施設全面改築から在宅支援センターの開設）

##### 第 2 段階：2016 年度～2020 年度（在宅支援センターの拡充と新たな事業展開）検証

- ・在宅支援棟関連事業も「重症者ホームひさやま」の運営も途上にあることの認識を。ホームから起案されている「日中サービス支援型」への移行計画。

##### 第 3 段階：2021 年度～2025 年度（重症児者の家族と共なるコミュニティ形成の可能性）計画

- ①経営努力と支援者献金の蓄積の結果である（社会福祉充実残額）の活用。
- ②久山療育園重症児者医療療育センターを核とした福祉計画。
- ③「重症者ホーム」に続く「要介護家族ホーム」計画。---- 中長期的将来計画として
- ④センター部分の借地（9,237 m<sup>2</sup>≒2,800 坪）の取得：「久原財産区」との交渉。
- ⑤更に「重症児者の家族と共なるコミュニティ」「福利厚生」「地域福祉」の基盤となる隣接～近隣の土地取得。

#### (4) BCP（事業継続計画）における COVID-19 対策

- ・新型コロナウイルス感染対策を細密に行う。
- ・新変異種「オミクロン株」の動向を注視し、第六波を防止する。